

既設建物に近接した大規模山留め工法に採用された地山補強土工法

— ソイルネイリング工法 —



○施工目的

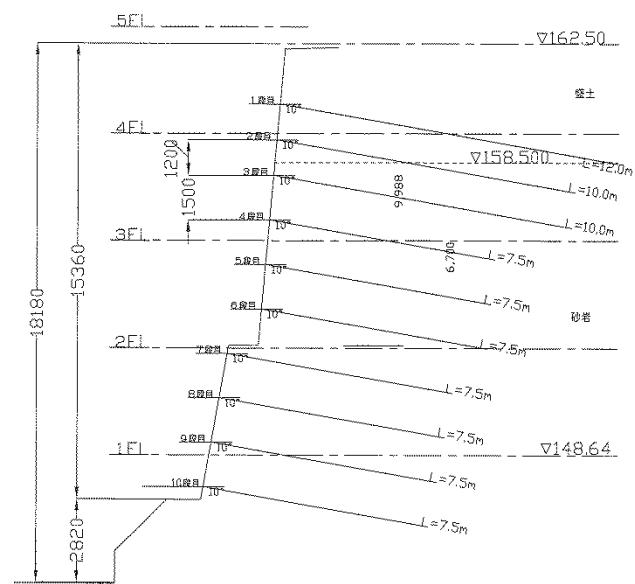
新設建物は、防音パネル裏の既設建物や道路のすぐ脇を掘削する計画のため、大規模な山留めが必要となった。

地層は硬質な砂岩が主体で、山留杭などの打設が困難であるために様々な方法を検討した結果、数多くの施工実績があり、掘削と並行して山留を形成し工期の短縮も図ることができ、更に確立された独自の設計計算法を用いて設計を行うことのできる「ソイルネイリング工法」が採用された。

○施工概要

項目	施工数量
本数	1,250 本
施工延長	8,610.2 m
吹付面積	4,136.6 m ²

断面図



〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6

T E L : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)

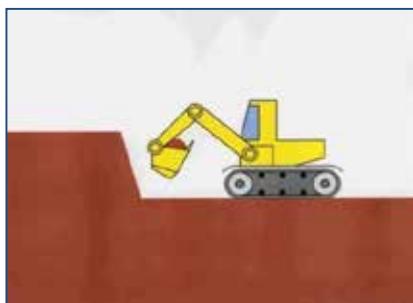
F A X : 03-5825-3756 (事業本部 営業部)

U R L : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>

E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (事業本部 営業部)



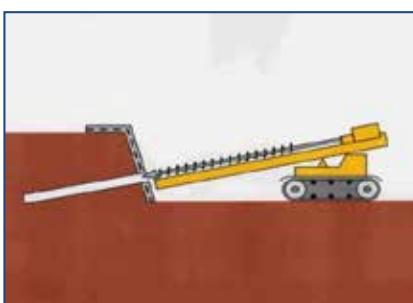
掘削・金網張り



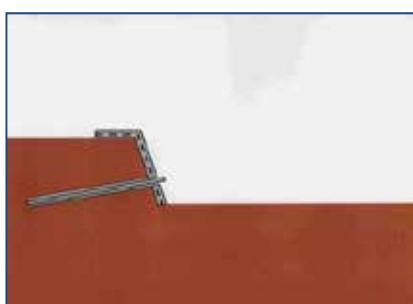
モルタル吹付



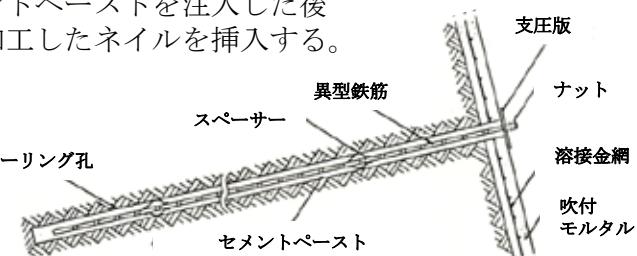
削孔



注入・ネイル挿入



孔先端まで挿入した注入ホースより
セメントペーストを注入した後
組立加工したネイルを挿入する。



設置間隔 : 1.0~1.5m (1~2.25m²/本)
設置角度 : 10~30° (壁面に対して直角)

